

飛沫感染リスク低減策	1	発熱、倦怠感、咳のある従業員は勤務しません
	2	感染予防の取組を公表します（例：店舗掲示、県ホームページ掲載 等）
	3	混雑を予防します（例：入場制限、多人数予約制限 等）
	4	行列の間隔を確保します（例：床にサイン設置、列をジグザグにする 等）
	5	従業員はマスクを着用します
	6	お客様同士の距離を保ちます（例：座席数削減、向き合わない 等）
	7	飛沫の飛散を防ぎます（例：アクリル板、ビニールシート等で仕切りを設ける 等）
	8	換気に努めます（例：出来る限り全てのドアを開放しておく 等）
	9	3密（密閉・密集・密接）空間の利用を制限します（例：閉鎖個室の使用制限 等）
	10	大声での会話を予防します（例：施設内BGMの音量を下げる 等）
	11	お客様に咳エチケットを呼びかけます（例：施設内掲示 等）
	12	お客様に大声での会話を控えるよう呼びかけます（例：施設内掲示 等）
	13	感染リスクの高い人が安心して利用できる環境を整えます （例：妊婦や高齢者等が優先的に来店できる時間帯を設ける 等）
接触感染リスク低減策	14	お客様が石鹸液で手を洗える、手指消毒できる環境を整えます
	15	複数人が触れる物品を減らします（例：共用備品の整理、テーブルメニューの廃止 等）
	16	キャッシュレス決済やコイントレーの使用を励行します
	17	お客様が入替わるときに清掃、消毒を実施します
	18	定期的にドアノブなどをアルコール消毒します（例：1時間に1回 等）
	19	お客様へのサービス提供までの待ち時間を短くします（例：事前予約 等）
	20	接触の少ないサービスの提供方法を導入します（例：製品の個包装 等）
	21	対面しなくてもサービスを受けられるよう環境を整えます （例：テイクアウト、デリバリー、配達型サービスの提供、オンライン 等）
	22	お客様へ手洗い、手指消毒の徹底を呼びかけます（例：施設内掲示 等）
	新型コロナウイルス感染症の対応	23
24		万が一感染が発生した場合には、自主的に施設名を公表します
25		万が一感染が発生した場合には、保健所が行う積極的疫学調査へ協力します